

令和4年度 学び舎ひまわり第1講 開催報告

日時 令和4年 9月17日(土) 13時~17時
会場 区役所6階 601・602 会議室
受講生 22名(地域14名 企業1名 区役所7名)

プログラム内容

開校式

古屋校長あいさつ



本日は、学び舎ひまわりへの御入学おめでとうございます。港南区は、長年にわたり協働による地域づくりを進めてきました。今年は、開校10周年を迎える記念の年です。この記念の年を機に、協働による地域づくりの輪をさらに広げるため、新たに地域企業の方をお迎えしました。今後、良好なパートナーシップを築く機会になることを期待しています。

学び舎ひまわりの卒業生は295名になりました。卒業生同士の交流も盛んで、地域同士の活動のネットワークづくりや情報交換も行われています。皆さんも卒業後は、ぜひネットワークづくりに参加してください。

令和2年から続くコロナ禍で、私たちが分かったことは、人と人が会うことの大切さです。会ってこそ初めてできるものがあります。今後も感染状況により地域活動は左右されますが、コロナ禍における地域活動のあり方についても考えてください。

受講生の皆さんは、すでに地域や企業で活躍されている方がほとんどです。皆さんの様々な知識や経験を、この学び舎ひまわりでお互いに共有し、持ち帰っていただき、今後の活動にぜひ活かしていただきたいと思います。

受講生の皆さんのご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

高森名誉校長あいさつ



本日、開校10周年を迎えることができ大変喜ばしく思います。

開校10周年の記念の年に新たに企業の方を受講生としてお迎えしました。従来から、区内の企業は「協働による地域づくり」の重要なパートナーであると考えています。今後、少子高齢化や人口減少など、地域を取り巻く環境が非常に厳しくなる中で、企業の役割は大変重要になっていくと思います。これからも、学び舎ひまわりに継続して参加していただきたいと思います。

「協働による地域づくり」で大切なことは、「地域でできることは地域の人たちが協力して行い、地域でできない部分は行政に担ってもらい。行政には地域のパートナーとして一緒に地域づくりを進めてもらう」ことです。

学び舎ひまわりの開校には、「協働による地域づくり」を多くの人に勉強していただき、地域ぐるみでその考え方を理解し推進してもらいたいという大きな狙いがありました。

いざという時に助け合える関係作りは、「協働による地域づくり」の原点です。受講生の皆様には、卒業後、協働を実践する地域の人材として活躍されることを期待しています。

内海 宏氏 講義「港南区のまちの成り立ち」



地形や歴史的な成り立ち、市街化が、まちづくりに大きな影響を及ぼします。

また、地域の中にある「プラスの要素」「マイナスの要素」をいかに見つけ、それを考えながら活動を進めていくかがカギになります。

地域には生活を取り巻くいろいろな活動があり、たくさんの方が参加するエリアマネジメントが重要です。その中に企業も加わっていくことは地域にとって素晴らしいことです。

その地域ならではの住みよい環境を作る。そのような皆さんの活動がうまくスタートできると良いと思います。



まち歩きにむけての準備

港南区をエリア別に4グループに分け、まち歩きに向けて事前の話し合いを行いました。大きな地図を囲みながら、それぞれ「自宅」「おすすめスポット」「課題のあるスポット」にシールを貼り、まち歩きに向けてルートを決めました。

その後そのルートに基づいて、実際にまち歩きに出かけました。



まち歩きの振り返り

帰ってから、歩いたルートの確認をし、訪問したスポットの感想を共有しました。同じ場所を訪問しても複数の視点での考察がなされ、様々な気づきがありました。



まち歩き報告

Aグループ（上大岡、大久保最戸、笹下、日野第一）

【ルート】地域子育て支援拠点 はっち→千手院→戦没者慰霊堂→大岡川沿い

【まち歩き後の感想】

- ・「はっち」は施設というよりスペースという感じ。区にひとつで良いのか疑問。
- ・「はっち」の職員に気さくに対応してもらった。地域イベントもやっていて、地域に開かれている
- ・戦没者慰霊堂からの眺めが素晴らしかった。資料館が隣接していたら、なお良い。
- ・大岡川沿いのウォーキングロードがきれい。クリーンアップを一斉にやると良いのでは。
- ・まち歩きで、みんな同じものを見て歩き、一体感を感じた。



Bグループ（日野、港南台、日野南）

【ルート】つつじヶ丘→コミュニティカフェ icocca→港南台駅→港南台中央公園（生き生きプレイパーク）

【まち歩き後の感想】

- ・icocca 立ち上げの経緯や、「まち普請」（補助金制度）の活用などを直接聞いて良かった。学び舎の卒業生で、受講時にコミュニティカフェを立ち上げようとしていたという話に驚いた。
- ・プレイパークでは若い人がたくさん手伝っていた。話を聞かせてくれた人も学び舎関係者で驚いた。梅、タケノコ、サツマイモ、流しそうめんなど季節の楽しみがあって良い。
- ・まち歩きをしてみて、地形のことが改めて分かった。



Cグループ（永野、下永谷、永谷、芹が谷）

【ルート】水田バス停→平戸永谷川プロムナード→神明社→環状2号線の歩道橋→美晴台公園→上永谷駅

【まち歩き後の感想】

- ・平戸永谷川プロムナードには手入れがされていない歩道や広場が見られ、人の背より高い葎も生えていたりした。
- ・環状2号の歩道橋は、周囲に横断歩道がないため迂回が難しい。
- ・美晴台公園では様々な世代の人が遊んだり休んだりしていて、まさに「地域のオアシス」
- ・美晴台のミニバス通りは道が狭いだけでなく坂がきつい。高齢者や子ども連れには大変。



Dグループ（野庭団地、野庭住宅、ひぎり）

【ルート】深田橋→野庭団地ショッピングセンター→下野庭小→馬洗川せせらぎ緑道→天谷大橋→すずかけ通り

【まち歩き後の感想】

- ・住民には住みよいところ。バスなど交通の便も悪くない。スーパーもある。
- ・建物が古く再生計画があるが、まちの再生は難しい課題。
- ・緑道はループしていて散歩しやすく、高齢者、学生、徒歩、自転車、いろいろな人が通る生活道になっている。地元の小学生が植栽をしているが、残念ながら折ってしまう人もいる。
- ・緑道の中に休憩場所がない。ベンチが欲しいけど、若い人のたまり場になるかも。
- ・馬洗川の静かさや川のきれいなことが紹介できた。



まとめ（内海先生より）

考え方の違う人の意見を聞くことは重要です。いろいろな気づきがあります。

「まち歩き」をすることにより、地域を具体的に知ることができます。そして、課題は何なのか、どうやったら解決できるのか、具体的に考えることができますようになります。

課題解決方法についてはこの後の「学び舎ひまわり」で事例紹介を通して考えていってほしいと思います。

学びのまとめ 集計結果

回答数 22件 回収率 100%

満足	やや満足	やや不満	不満	回答なし
19	2	0	0	1
86%	9%	0%	0%	5%

受講生の声（抜粋）

◎内海先生の講義が興味深かった。まちの成り立ちから学ぶことで、今まで見ていた風景が違った見方が出来る気がする。

◎実際に歩いてみると、近くに住んでいても初めての場所があり、様々な発見があった。複数人でまち歩きをすることで、普段見慣れている場所も別の視点で見ることができて楽しかった。

◎訪問した先で、運営に携わる人の熱意を感じた。学び舎ひまわりの卒業生と聞いて驚いた。

◎自分の足を使い、目で見て感じ、課題を共感できたことが良かった。また、各地区の良い点が共有でき、参考になった。自分の地区に生かしたい。

◎まちを巡りながら、地域の魅力・課題をあらためて確認することができた。

◎まち歩きの時間が短く少し残念だった、できればもっとたくさんのスポットを回りたいかった。

◎地域の人から直接課題等について聞くことができ、地区担当として勉強になりました。（職員）